



SAF Newsletter vol. 3

SAF 日本事務局 〒163-1304 東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー4F TEL:03-5321-6222 <http://www.studyabroadfoundation.org/japan>



英語力強化プログラムって何？

留学をしたいと考える人のほぼ全員が英語を喋れるようになりたい！と思っています。そこで、海外の大学での英語力強化に焦点を当てたプログラムが、SAFの「英語力強化プログラム」です。海外のほとんどの大学には、大学付属の語学研修機関があり、世界各国からの留学生が英語力アップのために、キャンパス内で勉強をしています。学生は、現地の学生同様図書館やカフェテリア、スポーツ施設などを使用することができ、海外のキャンパスライフを満喫することができます。語学研修機関は、留学する国や大学によって呼び方が様々で次のように呼ばれています。

- ・ESL (English as a Second Language)
- ・ELP (English Language Program)
- ・EAP (English for Academic Purposes)
- ・ELICOS (English Language Intensive Course for Overseas Students)

では、英語強化プログラムはどの様な学生に向いているのでしょうか？

- ① 英語力を伸ばすことに徹底的に集中したい。
- ② 授業履修プログラムに参加したいけど、入学に必要な英語力が足りない。
- ③ 授業履修プログラムに合格しているけど、英語に慣れてから参加したい。

一言で英語力強化プログラムといっても、開催時期/期間・一週間ごとの授業時間・プログラムの種類など大学によっても異なります。

- ・開催時期/期間：一年に何度か入学のタイミングがあり、数週間か数か月間にわたる期間で実施している場合が多い。
- ・一週間ごとの授業時間：20～25時間/週程度のところが多い。自習用ラボを使用した、自由学習を取り入れているところもある。
- ・プログラムの種類(例)：

コース名	主なコース内容
一般英語 (General English)	基本的なスキルや文法を習得し、日常で必要な総合的な英語力を身につける。
進学準備 (Academic English)	大学への進学を目的とし、アカデミックな英語力の向上を図る。基本的な英語力に加え、大学の授業で行われるエッセイの書き方やプレゼンテーションの仕方などを身につける。
試験対策 (Test Preparation)	TOEFL や IELTS、ケンブリッジ検定などの英語力測定テストの対策を行う。
ビジネス英語 (Business English)	ビジネスの現場で必要な英語力を養う。

SAF アメリカ本部の調べによると、英語力強化プログラムに参加した学生は、TOEFL iBT のスコアが一週間で0.5～1.0点上がると言われています。自分の留学の目的が英語力強化なのか学部履修なのかはっきりとした上で、上手に英語力強化コースを取りたいですね。

★SAF プログラムの組み合わせ方★

- オプション1 大学の授業履修プログラム 1学期間
- オプション2 英語力強化プログラム 1学期間
- オプション3 大学の授業履修プログラム 1年間
- オプション4 英語力強化コース+大学の授業履修プログラム 各1学期ずつ合計1年間
- オプション5 英語力強化コース 1年間

キャンパスライフ☆～食事編

海外の大学の食事情はどうなっているの？自炊それとも食事付き？留学ライフを考えると必ず気になることの一つですよね。SAFのプログラムでは、キャンパス若しくは近郊の大学寮に滞在しますが、寮や大学、留学先の国によって食事のスタイルはまちまちです。一般的には、アメリカの大学では食事(ミールプラン)付きの寮が多く、イギリスやオセアニアの大学では自炊の寮が多い傾向にあります。では、食事付きの寮では、どのような食事ができるのでしょうか？

大学での食事は「ミールプラン」と呼ばれていて、一週間にどれくらいの食事をするかによって15ミールプランや12ミールプランなど様々なグレードがあります。料金は、食事の回数当たりで計算されていて、大学のプランによっては、一学期あたりに自由に使えるボーナスポイントが付いている場合などもあります。大学のIDカードがミールカードを兼ねていたり、別のミールカードがプリペイド式のカードのような役目をしています。大学内には、ピュッフェ式のカフェテリアやレストラン、バーなどがいくつかあり、ミールプランを使用して食事をするすることができます。日本の寮生活での食事つきとは少しイメージが違いますね。

大きな大学には、学内にバーガーキングやピザハット、さらに日本の学食にはめったにない、食べ放題のシリアル(コーンフレーク類)バーや自由に作れるソフトクリームバーがカフェテリアの中にあり、楽しく食事をするすることができます！

キャンパスライフ☆～寮編

Campus Lifeでもう一つ気になるのが、滞在先。海外の大学では、キャンパス内にいくつかの寮を所有しており、寮のグレードや間取りスタイル、料金も様々です。アメリカの寮は、2人部屋がスタンダードになっていてルームメイトがいます。部屋にはそれぞれのシングルベット、勉強机、イス、インターネット回線、電話などがついていて、バス・トイレが部屋についているものもあればフロアごとに共有の場合もあります。

一方個人を尊重するイギリスの寮は、基本的に1人部屋がスタンダードとなっており、自炊をするための共同キッチンがフロアごとまたは寮ごとについています。マンションのような大きな寮もあれば、シェアハウスのようなフラットタイプの寮など、そのスタイルは多様です。

どの大学でも寮の手配は入学が決定してから行われ、手続きをした順番に寮が埋まっていくため、ゆとりのある出発準備のためにも早めの出願をお勧めします！



一般的な北米の大学の寮の様子。寮生活を通して同世代の友達も増え、語学力もUPします！シーツや枕、掛け布団は現地にて自分で用意する必要がありますが、多くの場合大学の近くで安く購入することができます。

目標は留学で得た英語力を武器に、世界をまたに架ける企業に就職すること。 今はただ、目標に向かって頑張るだけです。



駒澤大学 法学部法律学科 4 年
宇野 篤くん

University of Arizona / 英語力強化プログラム
1 年間(2008 年 8 月 ~ 2009 年 5 月)

海外で勉強しようと思ったのは、大学 3 年生の秋ごろから就職活動を始め、色々企業を探したところ、自分の希望する企業には、TOEIC の点数の基準を満たさなければならない、また英会話面接があるなど基準の高い英語の能力を求められる企業が多かったことが留学をしようと思った一番の理由です。就職活動をしていくうちに、今の自分には企業にアピールを出来る能力がない、ということにも気づき始め、自分に自信がなくなっていました。その時、同級生に留学をしていた友達がいたので、詳しく話を聞いてみると、自分と同じ理由から留学を決めたということでした。その友達は、自分に自信が持てた、留学をしてよかったと言っていたので、自分も留学をして頑張れば大きく変われるのではないかと思い留学することを決意しました。

Q: 留学中にチャレンジしたいことは何ですか？

もちろん、英会話をはじめ、総合的な英語力の向上が一番の目的ですが、やはり、向こうに行くからには色々な経験をしたと思っています。具体的には、小学生の頃から続けているテニスの経験を活かし、向こうの大学ではテニスサークルに入り、それをきっかけに友達を多くつくりたいです。また冬休みなどを利用して、旅行にも行きたいですね。そして、あまり自信はありませんが、大学のテニス大会の運営などにもチャレンジしてみたいです。

Q: 留学先はどのように決めましたか？

僕は向こうに行ったらテニスサークルに入りたいと思っていましたので、テニスができる施設や環境、また気候なども踏まえううえで、カウンセラーの方にいくつか候補を探していただき、相談しながら少しずつ絞りました。僕の行くことになったアリゾナ大学へ決めた理由としては、まず、語学学習が出来る環境が充実しているということ。そして、テニスの出来る環境があったことです。

僕の場合は語学留学ということで、TOEFL の点数などは不要だったのですが、やはり、留学をすることを決めた去年の秋ごろから、リスニング対策として市販のよくある映画俳優のインタビューなどの録音された CD を買って、暇があれば聞くようにしています。

留学する前からの心掛けはやる気に比例して大切だと思います。

Q: SAF はどのように知りましたか？

SAF を知ったきっかけは、僕が通っている駒澤大学の国際センターで紹介していただきました。いろいろなカウンセラーの方にお会いしましたが、どのカウンセラーの方も僕の大学 4 年生での留学に対して親身になって不安や悩みを聞いてくださいました。

現在担当してくださっている菊池さんは、アメリカの事情に詳しく、安心して相談することができました。また、菊池さんは僕のやりたいことが出来るようにと僕自身に合った大学を懸命に探してくれました。本当に感謝しています。

Q: 留学経験をどのように活かしたいと思っていますか？

大学合格のお知らせを受けたときは、正直嬉しかったですね！僕の場合は就職活動とバッティングしていましたから、落ちたらそのまま就職活動を続けていく自信はなかったな。

とにかく、留学の経験を就職活動に活かせるよう頑張りたいです。将来は世界をまたに架ける仕事をしたいと小さい頃から思っていたので、今はそのような仕事に就くことが僕の夢です。あとは、とにかくこれから精一杯頑張ろうという気持ちでいっぱいです！！

◆◆◆ 無料カウンセリングの予約方法 ◆◆◆ (火曜日 ~ 土曜日 / 10:00 ~ 18:00)
SAF 日本事務局までご連絡ください。 info@SAFJapan.org T: 03-5321-6222